

亀井絵里 (Eri Kamei)

この項目は『[リゾナントブルー-Another Versからストーリーを想像するスレ](#)』（以下、リゾスレ）に発表された小説の登場人物、亀井絵里に関する事実を記述していきます。

モーニング娘。6期メンバー亀井絵里さんについての情報をお求めの方は、適切なサイトをお探しになることを推奨します。（但し、実在のアーティストの楽曲のPVから想像した作品を投稿していくリゾスレの性質上、実在する亀井絵里さんに関する事実の記述が一部に存在する事を、ご了承ください）

また、一つのPVから各人が自由に想像を膨らませるというスレの特性上、ストーリー中の設定は作者・作品ごと千差万別になっています。それ故、当項目で述べる内容は、一部作品世界のみの設定等特殊なものを除いた上での「最大公約数」的なものであることを予めご了承ください。

目次

- [1.概要・人物像](#)
 - [2.他の登場人物との関係](#)
 - [3.能力](#)
 - [4.亀井絵里が登場する作品](#)
-

1.概要・人物像

[リゾナター](#)のメンバーの一人であり、先天的な心臓病を抱えているという設定がほぼ基本となっている。

[まとめサイト](#)に収録された作品における初登場は、[\[Sayu-Eri \] \(01\)203 『傷と癒し』](#)であるが、作中における人物描写は後続の流れとはかなり異なるものとなっている。しかし、同作品内で設定されている能力「[傷の共有](#)」は、共演している[高橋愛の瞬間移動・精神感応](#)、[道重さゆみの治癒能力](#)とともに基本設定として定着した。また、後に「[風使い](#)」の能力(後述)も設定され、多くの[作者](#)の間で定着することになる。

一番最初の設定に関わる書き込みは先述の作品が上がる2時間半ほど前のことであり、その際に「生まれつき重度の心臓病を患っている」というキャラ付けが為されている。またそれと同時に、さゆみと大親友の関係であること、将来2人でケーキ屋を営む夢があることが提唱されている。心臓病の設定がリゾスレにおける亀井絵里の一つのアイデンティティーとして定着していることは最初に述べたとおりであるが、将来の夢についても、基本設定とまでは言えないものの複数の作品に登場している。

人となりについては各作者・作品ごとに様々であるが、現実世界の亀井絵里同様に、いわゆる「ppp(ぼけぼけぷう)」な癒し系のキャラに描かれることが多いと言えるだろうか。また、それでいて意外と芯の強い面や思慮深い面を持ち合わせていると思わせるところも現実に即している(?)。心臓病を抱えているという設定上、常に死と隣り合わせである故の影を背負ったキャラとして描かれている場合も多い。

2.他の登場人物との関係

PV映像が元となっている上述の初期設定や初登場作品、そしておそらく現実世界の関係性とも相まって、[道重さゆみ](#)とセットで描かれることが非常に多い。(現実世界の)先輩・同期メンバーである[高橋愛](#)、[新垣里沙](#)、[田中れいな](#)あたりとの絡みを描いた作品もそれなりに多く、後輩メンバーでは「春ピュ」コンビの相方である[光井愛佳](#)との絡みが一番多い。その他の後輩メンバーと共演している作品も少数ではあるものの一通り描かれている。

[ダークネス](#)サイドとの単独、もしくは少数での直接対峙を描いた作品は少ない。[藤本美貴](#)、[紺野あさ美](#)あたりが数作ある他は、ほとんど積極的な絡みはないと言えるだろうか(世界観を大きく異にする作品においては関わりを持っている話もある)。

[4.亀井絵里が登場する作品](#)参照。

3.能力

主として以下の能力が設定されている。

傷の共有(インジュリー・シンクロナイズ)

自身の体につけた傷を、対象者の同一部位に同時に発生させる能力。[傷の共有](#)の項参照。
作者・作品ごとに能力の性質に差異が見られる。

風使い(ウインド・マニピュレート)

初出は [\[Sayu-Eri \] \(02\)642](#) であり、同作品内では「風の流を操って真空の刃を作り出す能力」とされている。

唐突に登場した能力ではあったが、後続の作品においても数多く用いられ、「[傷の共有](#)」と並んで完全に定着した。

応用がきき難くどうしても重い話になりがちな前者の能力とは異なり、各作者ごと様々な解釈の下にほのぼのとした作品も多く生み出している。

4.亀井絵里が登場する作品

- 紹介するのは一部ですのでご了承ください (左下の[+]をクリックすると本文が開きます)

+ ...